

府立学校実習教員選考の「受験案内」を公表

府教委は17日、先に公表された「府立学校実習教員選考」の「受験案内」を大阪府ホームページにて公表しました。

●採用予定数 一般130名程度 障がい者20名程度

●受験資格

一般： 選考実施年度の3月31日現在、18歳以上、40歳以下の者

障がい者： 選考実施年度の3月31日現在、18歳以上、59歳以下の者

身体障がい者手帳、療育手帳（障がい者職業センター等の公的判定機関の判定書を含む。）、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている者（出願時点で交付申請中も含む。採用年度の4月1日までに交付されない場合は採用しない）

●選考内容

	1次	2次
一般、障がい者	教養考査、作文	面接

●選考日程

出願期間	2019年7月26日～8月26日 (インターネット出願)
第1次選考	2019年9月29日
第1次結果発表	2019年11月1日
第2次選考	2019年11月12～19日までのうち、いずれか1日を指定
第2次結果発表	2019年12月6日

実習教員の採用再開は粘り強い要求の成果！

府高教情報No.7 実習教員採用再開でお知らせしたとおり、府立高校の新規採用が停止して18年目、正規職員は昨年度で232人となり、「定数」に占める割合は70%にまで減少し、正規の実習教員が配置されていない府立高校が5校に及んでいます。長年培ってきた実験・実習教育のノウハウの継承が喫緊の課題となっています。新規採用の再開は、実験・実習教育を安定して行いたい、充実させたいという現場の切実な願い・要求、府高教の粘り強い交渉の成果です。

府高教は、教育実践を継承できるように実習教員の配置及び研修等に配慮すること、計画的に採用を継続させることなどを府教委に申し入れています。また、現在臨時的任用で勤務している方も含め、選考試験を希望するすべての者に受験資格を与えることを大障教とともに府教委へ申し入れを行いました。

みんなの力で要求実現！ あなたも府高教へ！